

# のじこ 法人会

法人会ニュース

(1)第158号

令和6年1月1日

158

## 謹賀新年



「白神山地ふじさとケツジョリ世界選手権」（秋田県山本郡藤里町）

写真提供:藤里町

肥料袋をソリにして設置された雪山を滑り降り、飛行点やタイムを競う、とてもユニークな冬の競技です。競技は「ソリジャンプ」と「ソリタイムレース」の2種類があり、世界各地から選手をお迎えして子どもから大人まで夢中になって競い合うローカルワールドカップです。

令和5年度は令和6年2月3日（土）に開催予定です。

目	◆令和6年度税制改正への法人会の提言	2
	◆能代税務署長インタビュー	3
	◆第37回法人会全国青年の集い山形大会に参加して、青年部会租税教室	4
次	◆納税表彰、仙台国税局長感謝状受賞、社会貢献活動、新会員紹介	5
	◆写真で見る事業報告、女性部会、税に関する絵はがき	6



(公社)能代法人会  
会長 中嶋日吉

## 令和6年度 税制改正への法人会の提言！

私たち法人会は、令和6年度税制改正で実現を望む提言をまとめました。

法人会は戦後の自主申告納税制度が導入されたのを契機に、税知識の普及と納税意識の高揚を図ることを目的として企業経営者の自発的な声を基に誕生しました。以来60余年にわたり、毎年欠かさず諸官庁に税制改正への提言を続け、これまで多くが実現をみてきています。

提言の冒頭で、我が国の方を含めた長期債務残高が国が国に将来を制約する課題となっていることをあげています。にもかかわらず、現政権が「新しい資本主義」の中で「異次元の少子化対策」を打ち出していますが、未来への投資は重要であると理解するものの、その財源については歳出改革で行おうとしており、どうするかについては先送りという残念な状況になっています。

また、国家の根幹である防衛力を担うに足る安定財源も定まっていない状況にあります。歳出ありきの先行論で財源論を置き去りにしている実情は、財政規律を決定的に棄損させかねないものと憂慮しております。

法人会は、負担を曖昧にして歳出を先行実施する財政運営を是正するうえで、米国が採用している「ペイアズユートー原則」が有効だと提唱しています。これは新しい政策には歳出削減による財源捻出が必要で、それができなければ増税で財源を確保せねばならないという仕組みです。こうした厳しい財政規律を確立する以外に道はないであろうと提言しています。

まずは、2025年度の基礎的財政収支（プライマリーバランス）黒字化目標を確実に達成するとともに、財政健全化の議論も並行して開始する必要があると救国的姿勢で迫っています。併せて、2年以上にわたるコロナ対策で財

政出動した財源の借金返済について、先進国の多くが債務返済計画とともに実行に移しているように、我が国も早急に具体的方策を策定して実行に取り組めと強く求めています。

とくに法人会は、コロナ禍の昨年度末、将来世代にツケを回さずに、政府保有株式売却や東日本大震災での復興計画に用いられたように税などを財源とした解決策が望ましいとしたうえで、現世代で解決すべきであると主張しています。

一方、「給付」を拡大させ、それに見合った「負担」を回避してきた結果、持続可能な社会保障制度も危ぶまれています。その解決のために、我が国本来の「中福祉・中負担」の均衡構造の改革に速やかに取り組むこと、最速のスピードで進む少子高齢化や人口減少の問題にも取り組むこと等により財政健全化を目指すこ

さらに、財政健全化のうえからも徹底した行政改革も不可欠で、国や地方の取り組みは遅々としており、国民の不満と不信感は高まっています。政府と議会は「魄より始めよ」の精神で自ら身を削るなどの徹底した行政改革に取り組めと強く訴えています。

また、地域経済や雇用の担い手である中小企業は我が国経済の土台であるとの認識の立場に立ち、企業経営を取り巻く環境は、コロナ禍で体力を奪われ、立ち直れない向きも少なくないとしたうえで、事業承継や消費税のインボイス制度などへの対応に追われている実情を鑑みて、税財政上のきめ細かい支援が必要であると求めています。

責任ある態度と良識ある姿勢で実現を求めている法人会の税制提言活動に対し、皆さまのご理解ご支援を心からお願い申し上げます。

能代税務署長  
署長 高橋 信夫 氏 55才  
秋田県秋田市出身  
秋田県立秋田南高校を卒業後、昭和62年仙台国税局に採用され、秋田北署に勤務。平成5年～9年まで能代署に勤務した。その後、主に国税局課税部の仕事に従事し、仙台国税不服審判所副審判官、秋田南署副署長、盛岡署特別調査官を経て、令和5年7月能代税務署長に着任。

## 能代税務署管内の印象

能代市には平成5年から平成9年まで4年間生活し、結婚して子が生まれ家庭を築いた思い出の地であり、私にとってはとても馴染み深い場所です。で、再び勤務することが決まった時は嬉しかったです。新婚当時（29年前）に入居した鳥小屋の公務員宿舎に再び入居することになりましたが、宿舎付近を歩くと昔と変わらぬ風景があり、心穏やかな気持ちになります。その一方、かつては穏やかだった海岸付近に再工事事業の象徴とも言える巨大風車が林立しており、能代バイパス周辺の

「能代の花火」や「天空の不夜城」などの伝統行事に県内外から多くの観客が集い、ともに祭りを体感し改めて能代の魅力を感じることができました。これからも、多様なメディアを活用しながら多くの方々に対し魅力的な能代を伝え続け、再び街中に活気が戻ることを願っています。

## 署長としての方針・抱負

令和5年6月に国税局が「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション—税務行政の将来像2023—」を

公表され、税務においてデジタルの活用が広まることは、税務手続の簡便化だけでなく、単純誤りの防止による正確性の向上、業務の効率化による生産性の向上につながるものと期待される。趣味は夏登山と冬スキーです。登山は約1年前から本格的に始めましたが、2人の子供も就職し子育てから手が離れたこともあり、妻と2人で日帰り登山を楽しんでいます。ただ、能代に来てからは猛暑や熊出没などで自粛していましたので、来春、世界遺産の白神山地や森吉山に登つてみようと思っています。一方、スキーは毎年行っていますが、年々体力の衰えを感じておりますので、確定申告時に骨折なんてことにならないよう、程々にするつもりです。

能代市には平成5年から平成9年まで4年間生活し、結婚して子が生まれ家庭を築いた思い出の地であり、私にとってはとても馴染み深い場所です。で、再び勤務することが決まった時は嬉しかったです。新婚当時（29年前）に入居した鳥小屋の公務員宿舎に再び入居することになりましたが、宿舎付近を歩くと昔と変わらぬ風景があり、心穏やかな気持ちになります。その一方、かつては穏やかだった海岸付近に再工事事業の象徴とも言える巨大風車が林立しており、能代バイパス周辺の

能代税務署長  
インタビュー

（昨年7月10日付けで能代税務署に赴任された高橋署長にお話を伺いました。（内容は次のとおりです。））

## 能代法人会インタビュー（令和5年11月20日）

郊外型ショッピングモールの出店により賑やかな様子が見られるなど驚きがありました。ただ、當時彷徨つた柳町や西通町などの繁華街の灯りが少し暗く感じられ、一抹の寂しさを感じました。

令和5年の夏は、「能代の花火」や

構築しているところ、具体的には①添付書類も含めたe-Tax申告の実施、②キャッシュレス納付（ダイレクト納付、振替納税、インターネットバンキング等による電子納税、クレジットカード納付、スマートアプリ納付）の推進、③納税証明書のオンライン取得の普及拡大に向けた各種施策を行つてきました」と考えています。

この法人会ニュースをご覧の皆様の多くはe-Tax申告にご協力いただいていると思いますが、例えば、従業員から預かれた源泉所得税の納付に当たってはダイレクト納付を利用する、

納税証明書が必要な場合は自宅等から

オンライン請求をするなどの取組にもご協力ををお願いいたします。

## 【能代法人会に一言】

安定した税務行政の運営には、法人会をはじめとする関係団体のご協力が不可欠です。

特に健康法はありませんが、徒歩で通勤する時に遠回りして、周りの景観を楽しみながら多めに歩くことを心掛けている。ゆっくり歩くと普段は気が付かなかつた街並みや、聞こえない音等が感じられ刺激的です。

「税知識の普及と納税意識の高揚」という公益目的に則り、貴法人会は、電子帳簿保存制度やインボイス制度など税制改正に関する説明会・研修会の開催、会報誌等による税情報の広報、青年部会による租税教室、女性部会による税の絵はがきコンクールなど極めて活発な事業活動にご尽力いただいており、あらためて感謝申し上げます。

と認識しております。スマートフォン・タブレット・パソコンなどといつた日常使い慣れたツールにより「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現を目指し、その環境を構築しているところ、具体的には①添付書類も含めたe-Tax申告の実施、②キャッシュレス納付（ダイレクト納付、振替納税、インターネットバンキング等による電子納税、クレジットカード納付、スマートアプリ納付）の推進、③納税証明書のオンライン取得の普及拡大に向けた各種施策を行つてきました」と考えています。

今後とも貴法人会の事業活動にご期待させていただくとともに、法人会と会員法人の益々のご発展とご活躍を祈念申し上げます。

とりわけ租税教室の分野においては、次世代を担う児童・生徒に対し十余年に渡り租税教室の講師派遣事業を行うほか、絵はがき作品の募集・表彰を行ない児童の税に対する関心を高めることに大いに貢献し、管内の教育委員会に税の参考図書を寄贈する等の活動を続けるなど、租税教育の基盤整備に顕著な功績が認められ、令和5年度「租税教育推進校等表彰制度」仙台国税局長表彰を受賞しております。

次世代を担う児童・生徒に対し十余年に渡り租税教室の講師派遣事業を行う

晴れ渡る空の下。とまでは  
いかない天気でありますたが、  
十一月九日の早朝に我々は多くの荷物と強い気概を持ち、

今回の会場である山形県山形市を目指して車を走らせました。同じ東北でありながら中々の移動距離に改めて日本の大きさと可能性を感じました。道中は山形名物のラーメンも堪能しながら、大会会場である「やまぎん県民ホール」に今回参加の能代メンバー八人が集結しました。租税教育



活動プレゼンテーションでは「同じ租税教室でもこんなにもやり方が違うのか」「これなら少しアレンジを加えて我々でもやれるんじゃないか」と、全国の仲間の手法とアイデアに驚愕し、全国の仲間の頼もしさを感じるばかりでした。

「税」はまさに国家の礎であり、子供たちに税の役割やその大切さを理解してもらうことは我が国の将来にとって極めて有意義なものです。それを正しく丁寧に教えていく必要のある我々としてはとてもいきたいと感じながら無事に能代に帰つてきました。

これからも日々、頑張つていきたいと感じながら無事に能代に帰つてきました。

感謝と恩返しの想いを胸にこれからも日々、頑張つていきたいと感じながら無事に能代に帰つてきました。

滞在2口間は健康のことは一切考えずに胃袋を満たしました。それも青年経済人と仲間と誓い合つた夜でした。さて、今大会のスローガンは「為せば成る!」でした。どんなことでもきっと、強い意志を持つてやれば必ず成就する。もっとやればもっとできる。もっとやればもっとできる。感謝と恩返しの想いを胸にこれからも日々、頑張つていきたいと感じながら無事に能代に帰つてきました。



## 青年部会 租税教室を開催

租税教育活動は法人会青年部会の大きな柱と位置付けられており、全国の法人会では、青年部会を中心として毎年積極的に開催しております。今年度は租税教室を10校で開催しました。5月26日に三種町立琴丘小学校、5月31日に能代市立淳城南小学校、6月2日に能代市立淳城西小学校、6月27日に能代市立二ツ井小学校、7月10日に能代市立第四小学校と八峰町立八森小学校、7月12日に能代市立向能代小学校、7月14日に三種町立湖北小学校、11月14日に能代市立浅内小学校、11月27日に能代市立第五小学校で開催しました。未来を担う子供達に税の仕組み、税の大切さをDVD等の教材を使用して説明しました。今号は8月1日から12月31日までに開催された2校の写真を掲載いたします。



浅内小学校



浅内小学校



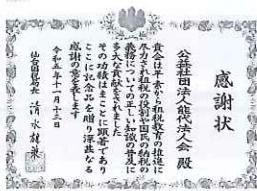
第五小学校



第五小学校

**租税教育推進で**

「仙台国税局長感謝状」を受賞  
能代法人会は租税教育の推進により、  
令和5年度「租税教育推進校等表彰制度」における「仙台国税局長感謝状」  
を受賞いたしました。

**令和5年度納税表彰**

令和5年11月7日仙台市「江  
陽グランドホテル」において納税  
表彰式が執り行われ、副会長 塚  
本真木夫氏が「仙台国税局長表  
彰」として表彰されました。

**社会貢献活動 令和5年8月1日～12月31日****夏のいちごプロジェクト**

今年度の夏のいちごプロジェクト(節電啓発活動)は、新型コロナウ  
イルスの感染を危惧し、例年であれば節電を呼びかけるチラシ・節電  
うちわ・ポケットティッシュの街頭配布を行うところを中止とし、女性部会会員の事業所等に置いて自由に手にとってもらえるようにしま  
した。

「いちご」のネーミングは、2011年夏の節電目標「15%」に由来  
しています。

東日本大震災後の電力不足以降毎年実施しています。

**令和5年11月13日～14日 寄附・寄贈**

今年度は、能代市教育委員会、八峰町教育委員会、三種町教育委員会、藤里町教育委員会に訪問し、各教育委員会を通して能代市と山本郡の小学校6年生全員420名と各小学校並びに各教育委員会へ租税教育に関する小冊子計1014冊を寄贈しました。(写真は能代市教育委員会への寄贈)

**令和5年11月28日 秋の特別講演会**

どなたでも聴講無料の特別講演会として、今年度は健康管理意識の  
高揚を目的とし、ジェイコー秋田病院看護部長で認知症看護認定看護  
師でもある東 美奈子氏を講師に「認知症を知ることからはじめよ  
う」を開催しました。

**令和5年12月8日 絵手紙教室**

心と心をつなぎ、絆を深める「絵手紙」。会員だけでなく広く一般  
の方々を対象に絵手紙教室を開催しました。

**《新会員のご紹介》 ご入会ありがとうございました。****[親 会]**

名 称	代表者	所 在 地
畠理恵子税理士事務所	畠 理恵子	能代市字後谷地2

**[青年部会]**

(順不同・敬称略)

名 称	会員名	所 在 地
株式会社ワタナベデンキ	渡部 慶哲	能代市河戸川字大須賀37-1
株式会社協立	川間 一平	能代市能代町字中川原33-57
大同生命保険株式会社	得居 忠輝	秋田市中通2-3-8 秋田アトリオンビル5F

# 事 業 報 告



R5.8.22 税制セミナー



R5.9.12 税制セミナー

R5.9.14  
県連女性部会合同研修会R5.10.13  
県連青年部会合同研修会

R5.10.17 実務セミナー



R5.10.18 会員特別研修会

R5.10.18  
租税教室講師担当者研修会R5.11.7  
年末調整のしかた説明会R5.11.11~17  
税を考える週間R5.11.11~17  
税を考える週間

R5.11.13 税制セミナー

R5.11.13~14  
令和6年度税制改正に関する提言R5.11.16  
東北六県法人会連合会運営協議会

R5.11.28 秋の特別講演会

R5.11.29  
税に関する勉強会R5.12.1  
東北六県法人会連合会事務局研修会

## 女性部会 企業見学並びに 親睦レクリエーションを開催

令和5年10月2日に女性部会員8名と事務局が株式会社山本酒造店を見学訪問し、清酒等の製造方法や製造過程、製品の品質管理、精米歩合、焼酎の製造等を説明していただきました。また、午後からはポンポコ山公園グラウンドゴルフ場でグラウンドゴルフ大会を開催し、心地よい汗と笑いで親睦を深めました。



## 令和5年度 税に関する絵はがきコンクール 東北六県連入賞・能代税務署長賞作品

**東北六県連入賞  
おめでとう**

東北六県から総数20,171点の応募があり、高橋梨夏さんの作品が優秀作品に選ばされました。



東北六県法人会連合会優秀賞  
向能代小学校 高橋 梨夏さん

**能代税務署長賞  
おめでとう**

能代山本地区小学校362点の作品の中から、芳賀陽真璃さんの作品が能代税務署長賞に選ばされました。



能代税務署長賞  
第四小学校 芳賀陽真璃さん